

## <食育・地産地消の推進について>

### 【調査の目的】

県では、食の重要性や農林水産業の果たす役割と意義などについて理解を深める「食育」(※1)や、県内の豊かな農林水産物を県民の皆さんに食べていただく「地産地消」(※2)を県民運動として展開しています。食育や地産地消に関する皆さんの御意見をお聞かせいただき、今後の行政施策の参考とさせていただきたいと思っております。

(農林水産部 食の安全・地産地消課)

### ※1 食育とは

心身の健康の増進と豊かな人間形成のために、食に関する知識や食を選択する力を身に付け、健全な食生活を実践することができる人間を育てることです。

その中には、規則正しい食生活や栄養バランスのとれた食事などを実践したり、食を通じたコミュニケーションやマナー、あいさつなどの食に関する基礎を身に付けたり、自然の恵みへの感謝や伝統的な食文化などへの理解を深めたりすることが含まれます。

### ※2 地産地消とは

地域で生産された農林水産物をその地域で消費することです。

## <1> 「食育」は、どのような点で重要だと考えますか。

(n=354 選択は3つまで 回答件数=976件)

子どもの心身の健全な発育に必要な	73.2%	259名
食生活の改善につながる	42.9%	152名
生活習慣病（がん、糖尿病等）、肥満ややせすぎの予防につながる	41.2%	146名
食育を通して、自然の恩恵や食に対する感謝の気持ちを持つことができる	30.8%	109名
食品の安全・安心を確保するために重要	27.4%	97名
大量の食べ残しなど食品廃棄の問題の解消につながる	24.3%	86名
地域の食文化を守るために重要	20.1%	71名
消費者と生産者間の交流の機会や、信頼関係の構築が期待できる	9.9%	35名
有機農業など自然環境と調和した食料生産の発展につながる	4.5%	16名
食育に関心がないのでわからない	1.1%	4名
その他（具体的に	0.3%	1名

[その他]

- ・地産地消の啓発

## <2> 「地産地消」は、どのような点で重要だと考えますか。

(n=354 選択は2つまで 回答件数=677)

身近な場所から、新鮮で、より安価な農産物を得ることができる	70.1%	248名
生産者の情報が分かり、安心感が得られる	33.6%	119名
流通経費が削減され、生産者の収入増が期待できる	22.9%	81名
地域の食材を活用した伝統的な食文化の継承につながる	21.8%	77名
輸送距離が短くなり、環境負荷の軽減につながる	21.8%	77名
地域の消費者のニーズをとらえた効率的な生産、品質改善、サービスの向上が期待できる	18.4%	65名

地産地消に関心がないのでわからない	1.4%	5名
その他	1.4%	5名

[その他（抜粋）]

- ・地域の生産者にいろいろな意味でチャンスを与え、地元で発展していけるよい機会だという点。
- ・地域の生産者を地域で支えることにより、生産者を身近に感じて暮らしていくことができる。
- ・地元で作られた物の味が分かる 地元愛が深まる

### < 3 > 農林水産物を購入する際に価格以外で重視することは何ですか。

(n=354 選択は2つまで 回答件数=660)

新鮮であること	74.3%	263名
国産であること	69.2%	245名
地元産、福岡県産であること	27.7%	98名
環境に配慮したものであること	8.8%	31名
銘柄（例：「夢つくし」、「はかた一番どり」など）	5.4%	19名
その他	1.1%	4名

[その他（抜粋）]

- ・無農薬、減農薬、オーガニック
- ・美味しいこと

### < 4 > どのような環境に配慮した農林水産物・食品を選んでいきますか。

(n=354 選択は3つまで 回答件数=772)

国産のもの	78.8%	279名
近隣の地域で生産・加工されたもの	46.0%	163名
小分け商品、少量パック商品、バラ売り等食べ切れる量のもの	39.5%	140名
環境に配慮していることに関する表示（有機JAS、ふくおかエコ農産物等）のあるもの	26.0%	92名
過剰包装でないもの	23.7%	84名
環境に配慮した農林水産物・食品をあまり選ばない、まったく選んでいない	3.4%	12名
その他	0.6%	2名

[その他（抜粋）]

- ・生産者の心が感じられ、生育過程が健全そうなもの。
- ・安心安全なもの、遺伝子組み換え食品でないもの。

### < 4-2 > (< 4 >で「環境に配慮した農林水産物・食品をあまり選ばない、まったく選んでいない」を選択された方にお尋ねします。)環境に配慮した農林水産物・食品を選んでいない理由は何ですか。

(n=12 選択は2つまで 回答件数=17)

どれが環境に配慮した農林水産物・食品か判断する情報がない	33.3%	4名
価格が高い	33.3%	4名
本当に環境に配慮した農林水産物・食品かわからない	25.0%	3名
興味・関心がない	25.0%	3名
その他	16.7%	2名
身近に環境に配慮した農林水産物・食品を購入する場所がない	8.3%	1名

[その他（抜粋）]

- ・環境に配慮するものを購入しても、それがどの程度環境に貢献しているかわからないため、価格で

判断してしまう。

#### <5>どのような農林漁業体験をしたことがありますか。

(n=354 複数選択 回答件数=658)

学校での農業体験学習	46.6%	165名
観光農園での収穫体験等	41.5%	147名
実家、親戚、知人の農作業の手伝い	40.1%	142名
行政や地域が行う農林業体験イベント	20.3%	72名
体験をしたことがない	18.4%	65名
市民農園や体験農園での農作業	13.0%	46名
農家民宿での宿泊による体験	4.0%	14名
その他	2.0%	7名

[その他 (抜粋)]

- ・ 自宅庭で4坪ほどの畑を作り、有機堆肥を使って様々な作物を作った。
- ・ 会社の組合主催の漁業体験、会社の組合主催の植樹。
- ・ 障がい者事業所 体験にて

#### <6>県が実施している食育・地産地消の取組みについて、知っているものはありますか。

(n=351 複数回答 回答件数=511)

いずれも知らない	60.7%	215名
「ふくおか地産地消応援の店」認定制度	18.4%	65名
「ふくおか地産地消応援ファミリー」登録制度	16.7%	59名
食育・地産地消月間	13.0%	46名
ふくおかエコ農産物	12.4%	44名
ホームページ「いただきます！福岡のおいしい幸せ」での情報発信	8.8%	31名
ふくおか農林漁業応援団体	7.9%	28名
Facebook「いただきます！福岡のおいしい幸せ」での情報発信	6.5%	23名

#### <7>食育・地産地消の推進について、これまでの設問以外に意見がありますか。(n=110 抜粋)

- ・ 出来るだけ近い地域のもの、県内のもの、九州のもの、国産のものを選んで購入するに考えています。しかし、価格が大幅に違ってくると、良いものだと分かっているけど安い外国産に手を出してしまうことも多々あります。お金の沢山の余裕があれば、すべて地域の食材にしたいけれどもなかなか難しい。多少の差であれば、少々高くても地域の物を選んでいますが、その辺りの兼ね合いで悩んでいます。
- ・ もっと地元の生産者のこだわりの声や工夫、困っていることなどを聞きたい。例えばJAの直売所のトマトなどに生産者の名前は貼ってあるが、どういうこだわりで、どんな工夫や苦勞を経て生産物として届けようとしているのかは「商品」だけじゃわからないから。農業が生産物だけよいものがあればいいというのは今の時代に合わないと思う。インタビューが載っている広報物やwebsiteがあってほしい。
- ・ 福岡県としていろいろとPRされているが、福岡県産農林水産物の販売イベントを定期的にデパートなどで実施するなどしてPRできないか。また、福岡県産農林水産物を使用した食品の試食会など開催するとかすれば県民はより身近に感じて使用するようになるのではないか。
- ・ 食育については興味があるが初めて福岡での取り組みを知った。福岡は都会だが実際沢山の農家の方もおり地産地消は、とても魅力的。だが地産の物は道の駅でしか買えないイメージがあり私のいつも行くスーパーでは、全国の色んな野菜がある。また車を運転出来ないのも身近では地域のもの

を買えないと言う点は否めない。例えば最寄りの市役所でマルシェがあったら良いなと思う。

- ふくおか地産地消応援ファミリーに関しては、情報をもっと拡散すれば興味のある家庭は沢山あると思う。私自身ももう少し詳しく調べたくなった。
- 食育や地産地消については、現在は個人任せなところが目立つが、福岡県民ポイントのようなものを作ってインセンティブを与えると良いのではないか？貢献度を評価する基準を設けて、県民の努力を引き出すようにするのである。
- 食育はとても大切。親と子供と一緒に参加出来るイベントの情報発信を、Web、テレビ、ラジオなどたくさん発信して頂けたら有難いし、そのようなイベントをたくさんして欲しい。農業体験(植える、育てる、収穫)地産地消する為の親子料理教室なども、今までしてるとは思いますが、田舎でも出来るよう都会でばかりにならないようにして欲しい。
- ふくおかエコ農産物について今回の県政モニターアンケートではじめて知ることができた。有機農家さんたちを支えることになるし周知するという点でもとてもいい取り組みだと感じるので知れて嬉しい反面もっと早く知りたかったと感じる。
- 小学校では地産地消での取り組みのため、給食で意識づけられるよう福岡県産の…というのがある。しかし、私立中学に通う子は給食がなく、できれば私立中学でも給食でそんな取り組みがあればよい。



## 買って応援！ 食べて応援 ふくおか農林漁業応援団

福岡県産の美味しい農林水産物を愛用して、福岡の農林水産業をもっと応援しよう！という取組です。

### ふくおか地産地消応援ファミリー

県産の農林水産物を積極的に購入して、福岡の農林水産業を応援するご家庭です。  
応援ファミリーを対象に、野菜・果物の植付けや収穫、椎茸の駒打ち等の林業、酪農、漁業等を実際に体験する「ふくおか農林漁業体験ツアー」を実施しています。

#### 《体験ツアー参加者の声》

- ・現地を訪れて、生産者の顔を見ることによって、より農産物への愛着と安心を感じ、地産地消の大切さを実感しました。
- ・田植えをしたことがなかったので、本当にいい体験でした。子どもがごはんを残したときにこの体験のことを話したら、きっと残さなくなると思います。

登録は  
こちら！



柿の収穫体験



調理体験



海苔の手すき体験

### ふくおか地産地消応援の店

年間を通じて、県産の農林水産物を使用する飲食店、惣菜店等です。

HPで  
検索！



### ふくおか農林漁業応援団体

県産農林水産物の消費拡大につながる取組や、農山漁村地域での社会貢献活動を実施する企業・団体です。



農林漁業応援団体の表彰



詳しくは **福岡の美味しい幸せ** **検索** <http://f-ouen.com>

お問合せ先：福岡県農林水産部食の安全・地産地消課 TEL 092-643-3575

SNSでも  
情報発信中！

